

子育て世代×カーレット



第5期地域福祉活動計画コラム

狭山カーレットクラブ まぜこぜ



現在、「狭山カーレットクラブまぜこぜ」には140名の会員がいて、その中でも40代・50代の子育て世代のママたちが中心となって活動を広げてくれています。ママたちが動くことで、さやま子育て支援ネットワークと関わったり、若い人たちがやりたいことを提案しあったり、子どもたちに経験してほしいことを企画したり、聞こえない人と手話で気軽に話せる環境をつくったりと、活動の輪が広がっています。

また、中学校で生徒たちにカーレットの楽しさを伝える活動も行っています。カーレットは子どもから高齢者まで障害の有無に関わらず誰でも一緒に楽しむことができます。“楽しさ”を通じて、多世代・多様な人々とつながっていけたら嬉しいです。



狭山カーレットクラブまぜこぜ

多様・多世代な人が同時に混ざり合い、同じ目的に向かってコミュニケーションが出来る環境を「まぜこぜ」と称し、カーレットを広める活動を行っている。広瀬、富士見、入曽、柏原、狭山台の公民館等での活動の他、学校等の地域の様々な場所での体験会・講座等も開催している。

カーレットとは

カーリングのミニチュア版。年齢や障害の有無を問わず誰でも楽しむことができるユニバーサルスポーツ。

さやま子育て支援ネットワークとは

狭山市内の子育て支援関係団体で構成されたネットワーク。現在34団体、市内各地で子育て支援の活動を展開している。